

大いなる飛躍へ

 JA上川中央



JA女性部支部合同宿泊研修
「和風旅館 扇松園」

2018
NO.120

発行・上川中央農業協同組合
愛別町本町125
Tel(01658)6-5315
URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>
編集・営農部営農振興課

3



平成29年度JA上川地区青年部協議会道外視察研修報告

青年部愛別支部 高田峰雄・成田真市・佐々木孝志・橋本脩平 上川支部 増村涼

2月6日～9日でJA上川地区青年部協議会の道外視察研修に参加させて頂きました。

《1日目》

神奈川県横浜市～横浜野積倉庫

多くの輸入農産物が加工食品に使われたり、食卓に並べられていますが、その実態を知るための視察をいたしました。

現在、野積みとなっている食べ物はほぼ無くテナント倉庫で保管されていましたが、輸入されていない物を探す方が大変なほど海外産の物で溢れていました。

《2日目》

東京都～ホクレン東京支店

米をめぐる情勢について講演をいただき、その後は意見交換会を実施、大変充実した研修となりました。

東京都～株式会社パソナ農援隊

農業分野の人材育成・確保等を目的に始めたパソナ農援隊の話聞き、農業での雇用力確保に向けたヒントを得ることが出来ました。



東京都

～特定非営利活動法人アジアGAP総合研究所

GAPの概要とめぐる情勢について学び、GAP認証した農場からの農作物が欲しいというユーザーが年々増加しているようで、消費者や実需者の信頼の確保が期待されています。

《3日目》

東京都～国会議事堂

日本の国の議会を行う場所の空気を肌で体感してきました。

東京都～議員会館にて農林水産省との意見交換会

これまで上青協部長会議にて農政の勉強会を実施、現状を伝えるための意見交換となり、各分野から現状と事業内容を詳しく説明していただきました。



《最終日》

千葉県

～千葉大学健康環境フィールド科学センター

千葉大学の植物工場を見学し、自動制御や環境制御されているなど先端技術を学びました。



今回、このような貴重な体験をさせていただきました関係機関各位と仲間に感謝申し上げ、簡単ではありますが、ご報告とさせていただきます。



より高品質な胡瓜を出荷する!! 胡瓜栽培講習会



2月5日、胡瓜栽培講習会が開催されました。

講習会では、埼玉原種育成会の栗田氏を講師にお招きし、新品種兼備の特性や品種による低温障害・カルシウム欠乏症対策、灌水の方法と整枝方等について講習を受けました。

今年も安心安全で、より高品質な胡瓜を出荷するため参加された生産者の皆さんは真剣に聞き入っていました。



小ネギ(旬の彩り)をPR! 販売促進運動

2月3日、旭川川端ウエスタンにおいて、小ネギの販売促進を実施しました。

試食の提供や粗品を配りながら多くの方に小ネギをアピールすることができました。

また終了後には懇親会が行われ、比布・東旭川の生産者と情報交換など意見の疎通ができました。



高品質生産および収量増加へ… 南瓜栽培講習会



1月25日、南瓜栽培講習会が開催されました。

講習会では、トキタ種苗株式会社の今井氏・有限会社天心農場（中富良野町）の北川会長を講師にお招きし、栗将軍の定植後の肥培管理や高品質生産および収量増加へ向けた栽培技術等について講習を受けました。



平成29年度JA上川地区青年協議会・女性協議会合同事業 青年部・女性部(ミドル・フレミズ)・事務局合同研修会

2月14日、旭川トーヨーホテルにおいて、青年部・女性部（ミドル・フレミズ）・事務局合同研修会が開催されました。

事業統括としてJAグループかみかわ農業祭2017を振り返りグループごとに話し合いが行われました。来年度の開催に向けた時期や開催時間など様々な意見が出されました。

基調講演では「アンガーマネジメント～感情コントロールで人との向き合い方が楽になる～」と題し、プラスエム 長谷川久美子氏による講演が行われ、怒りで人間関係やその場の空気が悪くならないようにするためのコントロール方法を教えていただきました。



終始笑いのある有意義な交流会・・・ 女性部支部合同宿泊研修



2月6～7日、和風旅館扇松園（旭川市高砂台）において、JA女性部支部合同宿泊研修が開催され、両支部併せて23名が参加しました。

視察は旭川市博物館において、アイヌの暮らし解説講座の受講とアイヌ文様のコースター作りを体験しました。コースターは色紙を切り抜きラミネート加工で貼り付けるもので、皆さん手芸が得意なので早く、そしてきれいに作成されていました。

扇松園での交流会では、愛別支部藤村部長からの挨拶のあと、余興としてカラオケ大会やピンゴゲーム大会を行い、昨年に引き続きJA各部署の若手職員も参加させていただき、終始笑いのたえない有意義な交流会となりました。



今年も楽しかったですね!! 年金友の会 温泉湯治

上川中央農協年金友の会は、1月16日から3泊4日の日程で、会員相互の親睦を深めるとともに日頃の疲れを癒してもらうため、JA道北なよろとの合同による温泉湯治に参加しました。

今回の参加人数は、会員34名（本所23名、支所11名）でしたが、クイズ大会・映画鑑賞・輪投げ大会などの企画に参加し、楽しいひとときを過ごしました。

今回参加できなかった会員の皆様も来年は一緒に行けますようお待ちしております。

今後年金を受け取りされる方につきましては、ぜひ、農協での受取りをしていただき年金友の会のさまざまな行事に参加してみませんか？



こんな出来事がありました



2月13日 愛別町農業青色申告会 定期総会



2月21日 愛別町農業用機械利用組合連合会 定期総会

購買部より商品のお知らせ

ふしこ新酒入荷!!

29年産新米で出来たふしこ入荷いたしました。一升瓶・4合瓶ともに資材店舗にて取り扱っております。

上川 緑丘蔵の神川もぞくぞく入荷!!

純米大吟醸から純米酒まで4種類取り扱っております。



農林水産省より

事故に注意!

2018年春の農作業確認運動

実施期間 平成30年3月1日から5月31日まで

重点推進テーマ 「まずはワンチェック、ワンアクションで農作業安全」



農業就業人口が減少する中、毎年約350件前後の発生し続けている農作業死亡事故を減少させるため、事故が多発する春作業の3月～5月が農作業安全対策の重点期間となりました。一人一人が安全意識を高め、作業の前に確認・「声かけ」で農作業事故ゼロを目指しましょう!

JA配置薬推進員交代のお知らせ

日頃よりJA配置薬をご利用いただきありがとうございます。

JA配置薬 上川中央（本所・上川地区）を担当しておりました
古屋弘美推進員が3月31日をもちまして退職いたします。

在職期間中、皆様から寄せられた暖かいご支援並びにご愛顧に対しまして
厚く御礼申し上げます。

なお4月より、現在 和寒・比布地区を担当している竹内 正樹推進員が、
当上川中央地区も担当巡回させていただくことになりました。

4月からは、竹内推進員が電話連絡をしてからの巡回の予定となっております。

今後も、なお一層のご要望に応えるよう努力してまいりますので、更なる
ご支援・ご愛顧とJA配置薬のご利用をよろしくお願い申し上げます。



〒098-0132
上川郡和寒町字西町220番地

たけうち まさき
竹内 正樹

自宅 0165-32-2111
携帯 090-9522-2741

※ お薬のご相談、使用方法、ご不足、の場合は
上記竹内推進員までご連絡ください。

- ・ JA北海道厚生連 医薬事業部 配置薬課
フリーコール (0120) 99-4193
※平日8:30~17:00まで

- ・ 上川中央農業協同組合 総務部

するーらいふ「銅は金に同じ」

「銅は金に同じ」彼女はここ4年間、ただ一つの目標に向かって進んで来た。あの時は周囲の期待が余りに加熱し、その重圧の中で涙した。まだ17歳のあどけない少女へは、酷な結末だった。その後彼女は、変わることない練習・鍛錬の日々を続けた。4年に1度の機会しか与えられない劇場を目指した。

年末から年明けの話題には、彼女の話題がもちきりだった。ただ周りの世界も変化していた。転戦するワールドカップには新鋭の選手達が頭を持上げて来た。なかなか表彰台の真ん中に立てなかった。しかし彼女の言葉は、4年前の悔しさを忘れない強い響きを秘めていた。今回の会場は韓国、時々強風が吹き荒れる小高い森だ。気温は低く、開催時間は日本時間午後10時。前日の男子競技はその風の影響を受けて、大幅に時間がずれ込む結果となった。2月12日の夜、かみんぐホールのパブリックビューイングには放送関係者も多く詰め掛けた。勿論町民も雪を含んだ寒空の中を、急ぎ足で会場を埋め尽くした。

熱気を帯びた応援の練習が始まった。会場入り口で手渡された2本のスティックバルーンの音が鳴る。テレビ局のインタビュアーがマイクを片手に忙しく動く。大型画面では競技選手のジャンプを映す。もうひとりの上川町出身の選手の競技が始まる。バルーンの音が鳴り会場がざわつく。時間は経過し1回目競技の終盤に向かう。彼女が登場する、ひと際大きくバルーンの音が響き渡る。

助走面を滑走しスキー板に乗った彼女は、風を切り大きなジャンプを披露した。1回目を終わってみれば、3番目に彼女の記録がある。溜息と期待が入混じった空気が会場に漂う。2回目の競技が始まる。舞台袖の時計が午後11時を回る。刻々と彼女の出番が近づく。2名を残す競技順番は過酷である。厳しい顔の彼女がスタート盤に腰を落とす。小さな雪が舞っていた。その雪と風の中を舞うように、彼女は飛んだ。両手でガッツポーズ姿勢をとった。銅メダル以上を確信した瞬間であった。首に下げるメダルに届かなかった4年前のオリンピックの悔しさから、ようやく開放された彼女の顔だった。観衆へのねぎらいの言葉があった。「銅は金に同じと書く」メダルの色ではなく、彼女高梨沙羅の金に値する競技に拍手を送る。翌朝の新聞は他の2名のメダリストの誕生もあり1面が賑わった。



公 告

上川中央農業協同組合第10回通常総会を次の日程により開催いたします。

1. 開催日時 平成30年4月3日(火) 受付 午前8時30分
2. 開催場所 愛別町本町 愛別町総合センター

※出席対象は、当組合の組合員(正・准組合員)です。

※議決権は、正組合員のみとなっております。

JAのあゆみ 2月

- 1日 上川町農業団体合同懇談会
- 2日 定例企画会議
- 3日 小ネギ販売促進
- 5日 胡瓜栽培講習会
- 6日 上川・留萌地区JA役員研修会
- 7日 J.A女性部合同宿泊研修
- 7日 上川地区農協監事協議会冬期研修会
- 7日 愛別地域役員推薦会議
- 13日 上川地域役員推薦会議
- 13日 愛別町農業青色申告会記帳講習会
- 16日 定期総会
- 16日 臨時企画会議
- 19日 愛別町米麦生産振興協議会水稻畑作講習会
- 19日 定期総会
- 21日 愛別地域役員推薦会議
- 21日 上川地域役員推薦会議
- 22日 第1回定例理事会
- 22日 資産評価委員会
- 22日 愛別町農業用機械利用組合連合会
- 22日 定期総会
- 26日 臨時企画会議
- 26日 上川町農事組合法人総会
- 27日 地酒「ふしこ」を愛でる夕べ
- 27日 役員報酬審議会
- 28日 農家経済対策委員会
- 28日 総務金融・営農経済合同役員会
- 28日 J.A女性部上川支部定期総会
- 28日 役員推薦会議

組合員のうごき

(平成30年1月24日現在)

正組合員戸数	366戸
総組合員数	2,445名
正組合員数	552名
うち団体数	34団体
准組合員数	1,893名
うち団体数	66団体

第12回理事会

平成30年1月24日開催

報告事項

1 組合員の脱退について

1件の脱退について報告した。

2 農家経済対策委員会の内容報告

について

農家経済対策委員会の開催内容について報告した。

3 平成30年度クミカン資金(仮)供給限度額の設定について

クミカン運用に伴う仮設定について報告した。

議事

1 組合員の加入報告並びに組合員資格について

1件の加入について承認された。

2 役員推薦会議規程に基づく理事推薦委員の選任について

推薦委員として総務金融専門委員長の久保田理事が承認された。

3 役員報酬審議委員の選任について

10名の報酬審議委員について承認された。

4 平成30年度理事に対するクミカン資金(仮)供給限度額の設定について

クミカン運用に伴う仮設定について承認された。

営業日・営業時間変更のお知らせ

○資材店舗(本所・支所)・農機センター

土曜 8:30~12:30 営業

期間:平成30年3月3日~

○ホクレン愛別給油所

平日・土曜 8:00~18:30
日曜・祝日 8:30~17:30

○ホクレン上川給油所

平日・土曜 8:00~19:00
日曜・祝日 8:00~18:00

期間:平成30年4月1日~10月31日

大変お世話になりました

金融部金融共済課金融共済係

山本絵梨香

(1月31日付)

パズル? 頭の体操



タテのカギ

- 在校生の送迎に対する卒業生の返事
- 15日間ある大相撲なら8日目
- ケーキを焼く前にオープンをした大学——に向けて受験勉強しています
- 日によって値段が変わるメニューにはこう書かれます
- 宇野重吉と寺尾聰、渡辺謙と吉
- 国民の三大——は教育・勤労・納税です
- 食材をいぶして作ります
- 石原裕次郎のヒット曲「——よ今夜も有難う」
- 豚カツの衣の一番外側
- 永世中立国として有名。首都はベルン

ヨコのカギ

- お内裏さま、五人ばやしといえは
- 胸ひれを広げて滑空します
- 学生、修道士
- ラディッシュとも呼ばれます
- 水を多めに入れて炊いた米
- ドライバーで締め付けます
- とっくりを持ってお——した
- 門を指くときに使う文房具
- 大、小、様から連想される動物は
- 定規を使うときれいに引けます
- クルミやドングリが似合う小動物

パズル? 頭の体操 先月号の答え



解答 A B C D E
フ キ ノ ト ウ